

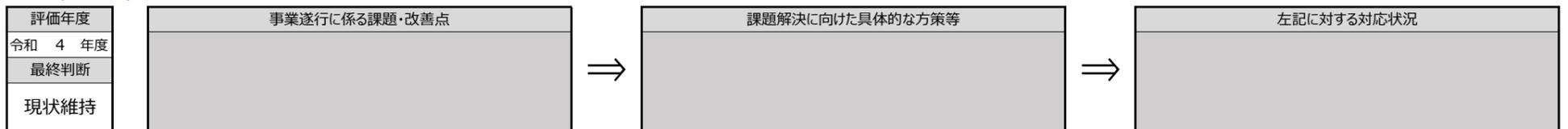
事務事業マネジメントシート

【 評価年度： 令和 7 年度 】

事務事業の概要・基本情報

事務事業名	駐輪場管理運営事業		会計区分	1	一般会計		所管部署	産業建設部都市整備課		
事業番号	3090		予算科目	7 款 1 項 1 目		商工費	シート入力	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
評価の種別	□ 詳細評価 □ 簡易評価（事業の概要・結果のみ）		事業区分	施設維持管理等事業			所属長名	小寺	小寺	小寺
総合計画での位置づけ	基本目標	産業振興都市の創造	基本施策	活力ある商業・工業の振興			担当責任者	大西	大西	大西
根拠法令等	自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律						事務担当者	井上	井上	井上
関係する計画等	J R 駅周辺の整備と環境美化							高岡	高岡	高岡
事業の目的【ゴール】 目指すべき姿を簡潔に	対象	J R 利用者ほか				事業開始年度	□ 平成 18 年度 □ 令和 ※合併前からの継続事業は平成17年度と入力			
	意図	J R 利用者ほか駅周辺の整備と環境美化					事業終了年度(予定)	令和	年度(予定) □ 設定なし	
事業内容【アクティビティ】 具体的な内容、どのような方法で実施しているのか	J R 駅（伊予市駅・鳥ノ木駅・南伊予駅・中山駅・上灘駅・下灘駅）の周辺環境美化及びトイレ清掃並びに駐輪場の整理、放置自転車の撤去									
事業の実施方法	□ 直営 □ 一部委託 □ 全部委託		□ 指定管理 □ 補助金・負担金等 □ その他（ ）							
本事業とSDGs (持続可能な開発目標)との関連性	□ ゴール1	貧困をなくそう	□ ゴール7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	□ ゴール13	気候変動に具体的な対策を				
	□ ゴール2	飢餓をゼロに	□ ゴール8	働きがいも経済成長も	□ ゴール14	海の豊かさを守ろう				
	□ ゴール3	すべての人に健康と福祉を	□ ゴール9	産業と技術革新の基盤をつくろう	□ ゴール15	陸の豊かさを守ろう				
	□ ゴール4	質の高い教育をみんなに	□ ゴール10	人や国の不平等をなくそう	□ ゴール16	平和と公正をすべての人に				
	□ ゴール5	ジェンダー平等を実現しよう	□ ゴール11	住み続けられるまちづくりを	□ ゴール17	パートナーシップで目標を達成しよう				
	□ ゴール6	安全な水とトイレを世界中に	□ ゴール12	つくる責任つかう責任						

前回評価の振り返り



事業活動への投入コスト・人員【インプット】

予算額・執行額及び財源内訳（千円）

事業費の内訳

項目	R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R 7 要求	節	細節	事業費（千円）				摘要 ※代表的なものを簡潔に	
							R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R 7 要求		
予算	当初予算	4,677	5,137	5,753	5,645	例年支出のあるもの	需用費	562	663	446	1,016	
	補正予算						役務費	136	158	101	206	
	前年度から繰越						委託料	3,574	3,729	3,852	4,052	
	予備費等						使用料及び賃借料	153	153	153	154	
計	4,677	5,137	5,753	5,645	負担金、補助及び交付金	71	70	73	217			
決算	執行額	4,496	4,773	5,043		臨時なもの	工事請負費			418		JR伊予市駅前防犯カメラ設置工事
	翌年度へ繰越											
財源内訳	国庫支出金											
	県支出金											
	地方債											
	その他			1	1							
一般財源	4,496	4,773	5,042	5,644								
執行率（%）	96.1%	92.9%	87.7%									
当初予算+補正予算に対する執行額の割合（%）	96.1%	92.9%	87.7%									
正規職員の人工数	0.01	0.01	0.01									
1人当たりの人件費単価	7,794	7,765	7,895									
※ 執行額+人件費	4,574	4,851	5,122									
					上記以外の事業費合計							一般事務費、上記で書き表せないもの
					事業費の総計		4,496	4,773	5,043	5,645		

事業活動の実績【アウトプット】

事業活動の成果【アウトカム】

活動指標	項目	単位	目指す方向性	R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	事業遂行に係る工夫点・事業成果	事業遂行に係る課題・改善点	課題解決に向けた方策等
指標②	放置自転車の処分数	台	→	13	10	14	放置自転車が年々増加傾向にあり処分に係る費用等の増額が懸念される。		
指標③									
指標④									駐輪場の整理を確実に行うことに加え放置自転車の監視を行う。

※ 目指す方向性が「-」の指標は、「事業把握のための実数」が入力されています。